

「食べよう！いわての美味しいお米。」運動について

【要旨】

岩手県及びいわて純情米需要拡大推進協議会は、米の消費減少や価格低迷など、米を取り巻く環境が厳しさを増す中、「食べよう！いわての美味しいお米。」をキャッチフレーズに、県産米の消費や需要を喚起する県民運動を展開します。

1 趣 旨

米の消費減少や価格低迷など、米を取り巻く環境が厳しさを増す中で、稲作農家の不安を解消し、本県農業を元気にするため、「食べよう！いわての美味しいお米。」をキャッチフレーズに、県民の皆様に県産米の消費や需要を喚起する運動を展開し、オール岩手で本県の米づくりを応援する機運を醸成する。

2 キャッチフレーズ・イメージキャラクター

「食べよう！いわての美味しいお米。」



3 開始時期

平成26年10月～

4 運動の主体

岩手県民

5 運動の推進主体

- 岩手県(庁内に各部局等で構成するプロジェクトチームを設置(事務局:流通課))
- いわて純情米需要拡大推進協議会(会長:小原敏文 県農林水産部長)

6 運動の展開イメージ

(1) 運動の周知

- キャッチフレーズやイメージキャラクターを使用した運動の周知
- 各種広報・広告媒体を活用した情報発信

(2) 取組の実践(例)

- ごはん増量・大盛りキャンペーンの実施等(大学・企業等の給食事業者、弁当・飲食事業者)
- 園児・児童等を対象にしたおにぎり教室の開催等(幼稚園、保育園等)
- 各種イベント・フェア等での県産米PR等(イベント主催者(農業関係機関・団体も含む)等)

7 運動に即した当面の取組

取組名	時期	主 体	内 容
「岩手県産ひとめぼれおにぎりフェア」の実施	H26.10.28 ~11.17	全農岩手県本部と(株)サークルKサンクス(県内88店舗)	定番販売のおにぎり約25種類と、新たに販売するお弁当2種類に岩手県産ひとめぼれを使用
「いわて純情米おにぎり教室」の開催	H26.10.29	なでしこ幼稚園(盛岡市上堂)	園児を対象に、おにぎり作りを通して、ご飯食の良さを理解する取組を実施
「いわてうまいもの市」での県産米PR	H26.11.1	いわて純情米推進協議会、イオンリテール(株)	運動周知の一環として、来場者に小袋に入った「県産ひとめぼれ」を無料配付